

予算の概要 介護保険（介護勘定）

■収入

科 目	予算額（千円）	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額（円）
介護保険収入	234,420	88,661
繰入金	10,000	3,782
雑収入	14	5
合 計	244,434	92,449

■支出

科 目	予算額（千円）	介護保険第2号被保険者 たる被保険者等 1人当たり額（円）
介護納付金	223,223	84,426
介護保険料還付金	200	76
雑支出	11	4
予 備 費	21,000	7,943
合 計	244,434	92,449



第143回組合会 平成28年度収入支出予算の 承認以外の議案報告事項について

以下の議案についても可決されました。

- 平成28年度調整保険料率変更に伴う
一般保険料率変更と介護保険料の件
 - ・健康保険料率（81％）、介護保険料率（11％）とも前年度より変更なし
- 組合規約変更の件
 - ・健康保険組合法改訂に伴う、傷病手当付加金・延長傷病手当付加金の条項の改訂
- 平成28年度社会保険診療報酬支払基金の
委託金承認の件
 - ・法定準備金内での資金移動
- 理事長専決事項報告・承認の件
 - ①新事業所の編入（平成27年9月1日よりMOL Bulk Carriers Pet Ltd.東京支店が編入）
 - ②予算の款項目間の流用（勘定科目間の融通）

予算の概要 健康保険（一般勘定）

■収入

科 目	予算額（千円）
健康保険収入	2,643,304
〔保険料 国庫負担金収入 その他〕	〔2,642,663 640 1〕
調整保険料収入	49,534
国庫補助金収入	2,186
財政調整事業交付金	10,000
雑収入	9,879
合 計	2,714,903
経常収入合計（A）	2,654,364

■支出

科 目	予算額（千円）
事務費	63,072
保険給付費	1,156,113
〔法定給付費 付加給付費〕	〔1,100,605 55,508〕
納付金	1,032,802
〔前期高齢者納付金 後期高齢者支援金 病床転換支援金 日雇抛し金 退職者給付抛し金 老人保健抛し金〕	〔378,847 591,987 3 566 61,389 10〕
保健事業費	115,348
財政調整事業抛し金	49,534
連 合 会 費	1,058
積 立 金	2,915
予 備 費	292,709
還 付 金 ・ そ の 他	1,352
合 計	2,714,903
経常支出合計（B）	2,371,659

経常収入支出差引額（A）－（B） 282,705千円

※四捨五入の端数処理のため、各科目の合計が収入・支出合計等と一致しない場合があります。

である経常収支では2億8、271万円の黒字を見込みます。

なお、後期高齢者支援金は、平成29年度より全面総報酬制となる予定であり、納付金全体は今後増大することが必至です。財政状況は今後ますます厳しくなっていくと予想されます。

■介護保険（介護勘定）
介護納付金は前年度比で0・6％増

28年度は介護納付金を27年度比125万円（0・6％）増の2億2、322万円と見込んでいます。28年度の介護保険料率は27年度と同様1000分の11とします。介護保険料の負担割合は、事業主と被保険者の折半（1000分の5・5ずつ）です。

平成28年度予算のお知らせ

前年度に引き続き経常収支で黒字予算を見込むが、依然として厳しい情勢が続く

健康保険、介護保険ともに保険料率は前年度と同率

当健保組合の平成28年度予算が、2月16日に開催された第143回組合会において可決・承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

■健保組合を取り巻く状況

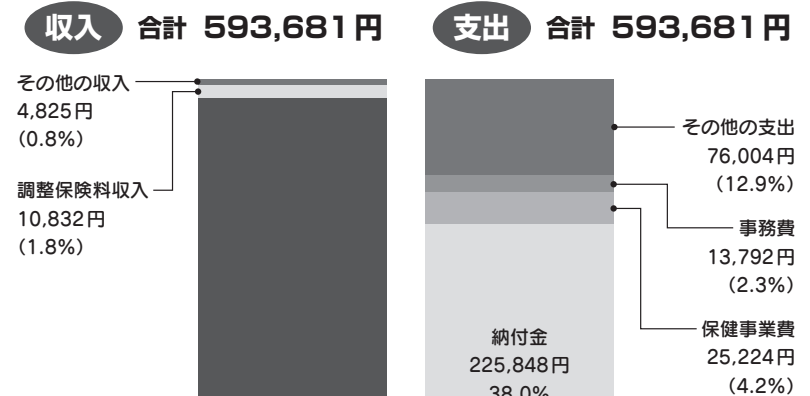
健康保険組合連合会が公表した平成26年度決算見込によると、26年度の全健保組合の経常収支は高齢者医療制度創設前の19年度以来7年ぶりに黒字に転じています。これは多くの健保組合が保険料率引き上げを行ったことが最大の原因ですが、全健保組合の52・6％は赤字決算となっています。依然として健康保険組合を取り巻く状況は厳しいことに変わりはありません。

そのような中、当健保組合は前年度と同様に保険料率引き上げを行うことなく、経常収支黒字での28年度予算編成ができました。平成25年度に健康保険料率の引き上げを行ったことが大きな理由ですが、支出面で前期高齢者納付金は27年度比で1億7、000万円増となっており、健保財政は依然厳しいものとなっています。

当健保組合は、本年度も引き続き医療費抑制に向けた事業の推進など財政健全化施策を実施してまいります。皆様方におかれましても、当健保組合が行っている各種健診事業等を積極的にご利用され、健康の維持増進に努めてください。また、ジェネリック医薬品を積極的にご利用頂き、調剤給付費用の抑制にご協力くださいますようお願いいたします。

また、平成28年度は「データヘルス事業」の2年目にあたる年であり、27年度に引き続きデータ分析に基づく効果的な保健事業の計画を展開してまいります。

被保険者1人当たりの収支の割合【健康保険（一般勘定）】



※四捨五入の端数処理のため、各科目の合計が収入・支出合計等と一致しない場合や、各科目の合計が100％にならない場合があります。

<予算の基礎数値>

- ・被保険者 4,573人
- ・平均標準報酬月額 565,425円
- ・総標準賞与額（年間合計） 2,821,861千円
- ・被保険者の平均年齢 43.40歳
- ・健康保険料率（調整保険料含む） 81.00／1,000（事業主54.43／1,000 被保険者26.57／1,000）
- ・介護保険料率 11.0／1,000（事業主5.50／1,000 被保険者5.50／1,000）